



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 下町豊重
編集人 下町豊重
カトリック福岡司教区
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

10月の意向
【一般】平和
【宣教】世界宣教の日
【日本の教会】諸宗教対話
教皇様の意向のために祈りましょう

第6回AYD韓国で フランス「Wakeup」を 迎える開催

8.10
～
18

アジア・オセアニア・アフリカ・ラテンアメリカ・ヨーロッパ・中東の文化・社会と触れながら典礼参加、体験学習、ホームステイなどで交流を深め、共に祈り、共に語り学び合いながら、同じ信仰を生きるアジアの仲間と出会い、連帯と信仰を深めるアジアの青年大会である。



「アジアの若者よ、目覚めよ！殉教者の栄光があなただけに輝く」とのテーマで開催されたアジア・オセアニア・アフリカ・ラテンアメリカ・ヨーロッパ・中東の各教区がアジアの22か国から訪れた青年たちを迎える3日間の教区の日が始まり、それぞれの教区で組まれた流れて韓国の文化を学び、自分の信仰について考える分かち合い等を行った。この間、家庭や教会にホームステイ。8月13日からの本大会は、聖アンデレ・キム・テゴンの出生地

ドミニコ宮原良治司教霊名の祝い

8月8日(金)、ドミニコ宮原良治司教の霊名の祝いが司教座聖堂(大名町教会)にて



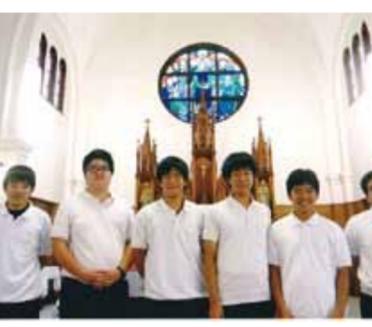
行われた。祝いは、司祭団、修道者、神学生、信徒ら約200人が参加したミサから始まった。宮原司教は説教で、「平和は一致と団結によって構築されることを心に銘記したいものである。主イエスは、『弟子たちが一つになるように』と父なる神に祈った。我々も平和を希求しながら、一つになるように祈り、努めよう」と語り、「聖ドミニコは、『本当の真理、本物の愛』を懸命に宣

べ伝えた人である。聖ドミニコのように、神の愛を証する使命を果たしていきけるように祈っていきましょう」と諭した。ミサ後に講堂で行われた「祝賀会」では、平田敬神父(司教総代理)の挨拶があり、牧山勝美神父(小倉教会)の乾杯の音頭で会食が始まった。最後には、鳥栖教会の藤井琉穂君(4年生)が見事にバイオリンを奏し、同幼稚園の教師と神学生らによるダンスが披露され、楽しいひと時を過ごすことができた。司教と参加者の触れ合いと一致が感じられたお祝いになった。

福岡教区の小神学生たちが、8月8日から9日にかけて、宮原良治司教のもとで練習会を行った。特別な時間を過ごした彼らには、「自分を空にし、司教やその協力者を通して語りかけられる大切な声に耳を傾けるための恵み」が注がれたようである。今回、宮原司教が練成会を通して伝えようとしたのは、「小神学生たちが真に満たされるために、自らを空にすること、

11・24 福岡『教区の日』
月日: 11月24日(月)
時間: 9時受付～15時閉会
場所: カテドラル大名町教会
対象: 子どものみから大人まで
◆小中学生の特別プログラムあり
◆昼食は各自でご準備ください
◆公共交通機関で参加
*公共交通安全にご注意

生7人が練成会
福岡教区の小神学生たちが、8月8日から9日にかけて、宮原良治司教のもとで練習会を行った。特別な時間を過ごした彼らには、「自分を空にし、司教やその協力者を通して語りかけられる大切な声に耳を傾けるための恵み」が注がれたようである。今回、宮原司教が練成会を通して伝えようとしたのは、「小神学生たちが真に満たされるために、自らを空にすること、



雨でも燃えた『召命学校』
8月19日(火)から20日(水)にかけて、日本カトリック神学院福岡キャンパスで、一泊二日の召命キャンプが行われた。初めて参加する子どもたちを含む17人と10人の神学生たち(大神学生、コレジオ生、小神学生、福岡地区、北九州地区召命を祈る会)の方々が、最終日のミサに参列し



輝く福音書においては、たびたび喜びへの招きが繰り返される。天使ガブリエルのマリヤへの挨拶「喜びなさい」(ルカ1:28) マリアがエリザベトを訪れるとその胎内でヨハネは喜び躍った。マリヤの賛歌は「私の霊は、救い主である神を喜び讃えます」 イエスが宣教を始める時、ヨハネは叫ぶ。「私は喜びに満たされている」 イエスのメッセージは喜びの源です。私が福音の喜びに満たされる時、不思議な力が私を揺さぶり奮い立たせる。それは聖霊であることを実感する。何と幸せなこと。主に感謝。 カノッサ修道女会

た。私たちは何をやるにしても司教様、神父様方、信者の皆さんに支えて貰っていたことを実感した。これからも司祭を目指すが、皆さんの応援に支えていけるよう、さらに召命の道をがんばって歩んでいこうと思います。

夏のある夕べ。うちわを手にも、ゆかた姿で歩いている沢山の人が横目に、車は某所に着いた。始まったショーは「セルフ・ストーリー・オペラ」で、ある男性の生涯を話と音楽で綴っていくものだった。男性は、隣にいるアーティストの歌とギターに合わせながら、「この世に生まれ落ちた環境と育った環境によって生き方が違うこと。そして、自分の環境を悲観しながら、恨みと憎しみの毎日を送り、ついには悪いことに手を染めていったこと。刑務所で出会った人から、ある更生グループを紹介されて、その後、そのグループの集まりに入り、自分が変わってきたこと。今は立派に立ち直り、ある県で更生グループの責任者になっていること。そして『人はさびしい、暗い人生をいつか、光のある希望の人生に変えることができること。負けても、あきらめないで進む自分を作っていくことで道が見えてくる』など」を切々と訴えた。観客は、男性に惜しみない拍手を贈った。一人ひとりの人生は異なる。振り返ってみると、神に対して、人に対して、自分に対して悪いことをしてきた。しかし、この男性のように、私たちがあつた方の貴重な出会いがあつて、今まで許されてきたこと、守られてきたことへの感謝の念を持つことが出来、これからは愛されるだろうことを確信できる。「人生は何度でもやり直せる」ことを聞きながら、「多くの人が回心のよい機会を得ますように」と祈った。心にきれいな火花が見えたひと時だった。(S)

「両手をひろげて、おお主よ、世界を捧げ、両手をひろげて、おお主よ、深く喜ぶ。」 この原稿の依頼を受けた、すぐに飛び込んできた言葉が前記の「」の部分です。特に「深く喜ぶ」のところ、教皇フランシスコの使徒的勧告「福音の喜び」の序文(1-7)で、より深く味わうことができるよう具体例をあげて、私たちが心の扉をたくく教皇様のメッセージ。そのたびに私は「両手をひろげて、おお主よ、世界を捧げ、両手をひろげて、おお主よ、深く喜ぶ。」と、心の中で歌い、誰も見ていないかなとあたりを見回し、見ていらつしやるのは主だけ、と確信を持つと思いつつ青空に向けて両手を挙げて歌います。「おお主よ、世界を捧げ、おお主よ、深く喜ぶ。」すると、次第に、心の中から不思議なエネルギーが湧いてくる。その不思議な力は、主を求めたい人々へ、主を知らせ、愛させるために、前進するよう私を駆り立てる。主は、私に言われる。「福音の喜びを携えて、貧しい人々の間に出て行きなさい」と、「貧しい人々は優先的に福音の対象です」(福音の喜び48) キリストの十字架の栄光が

夏のある夕べ。うちわを手にも、ゆかた姿で歩いている沢山の人が横目に、車は某所に着いた。始まったショーは「セルフ・ストーリー・オペラ」で、ある男性の生涯を話と音楽で綴っていくものだった。男性は、隣にいるアーティストの歌とギターに合わせながら、「この世に生まれ落ちた環境と育った環境によって生き方が違うこと。そして、自分の環境を悲観しながら、恨みと憎しみの毎日を送り、ついには悪いことに手を染めていったこと。刑務所で出会った人から、ある更生グループを紹介されて、その後、そのグループの集まりに入り、自分が変わってきたこと。今は立派に立ち直り、ある県で更生グループの責任者になっていること。そして『人はさびしい、暗い人生をいつか、光のある希望の人生に変えることができること。負けても、あきらめないで進む自分を作っていくことで道が見えてくる』など」を切々と訴えた。観客は、男性に惜しみない拍手を贈った。一人ひとりの人生は異なる。振り返ってみると、神に対して、人に対して、自分に対して悪いことをしてきた。しかし、この男性のように、私たちがあつた方の貴重な出会いがあつて、今まで許されてきたこと、守られてきたことへの感謝の念を持つことが出来、これからは愛されるだろうことを確信できる。「人生は何度でもやり直せる」ことを聞きながら、「多くの人が回心のよい機会を得ますように」と祈った。心にきれいな火花が見えたひと時だった。(S)

平和を祈る

生きてさえいればいつか笑える日が来るさ！

生笑一座公演



ホームレス支援機構の「生笑一座」(いきわらいちぎ)の公演により、平和の根源「いのち」について考えた。

福岡地区では、毎年カトリック平和旬間に「平和を祈る集い」を催している。本年はNPO法人抱樞(旧北九州)

ありがとう！ ガッツアルディ神父様



ミラノ外国宣教会司祭クラウディオ・ガッツアルディ神父(89)は日本の宣教任務を終えイタリヤに帰国

追悼ミサと納骨式に400人 教区和田墓地



毎年8月15日14時から福岡教区和田墓地(福岡市南区和田)にて追悼ミサ納骨式が行

われている。納骨堂は13日、15日の間は10時〜15時まで開放されている。13日に230人、14日には302人、15日は570人の訪問者があった。15日の追悼ミサ納骨式にも400人が参列した。

福岡教区内カトリック学校教職員が研修



福岡教区にあるカトリック経営の小・中・高等学校の教職員による研修会、「福岡教区カトリック学校中堅教職員研修会」は今年で4年目を迎

8月の研修会では宮原司教による講話のほか、聖マリア学院大学の井手信先生により命の尊さについてのご自身の経験をふまえての講話があり、参加者たちは成長途上に

スペースを増設したので、納骨委員も雨の中で車の誘導範囲が広くなり大変だったと思います。ありがとうございます。毎回の進行者をはじめ毎回の会場作りをお手伝いして頂いている草苑の皆さまありがとうございます。福岡教区納骨堂管理委員会では、毎月の第2日曜日12時から15時まで開放しています。当日納骨も受付けています。但し2週間前に書類確認が必要です。他「長年連絡がとれない奉安室」の確認作業を行っています。奉安室にお知らせの用紙が貼られている方は連絡をお願いいたします。

ある。座長は、蛤牡蠣右衛門(奥田知志牧師)。正義と平和全国集会2014福岡大会へと繋がる集いであった。

ある生徒たちを預かる教員として、あらためて命へのまなざしの大切さを学んでいた。また各講話後の分かち合いでは、学校ごとの違いや各自の教育実践、またカトリック学校ならではの共通点などについて、普段交流が難しい他校の先生方との情報交換などが活発に行われていた。

『信仰の輪を広げよう』 佐賀地区がサマーキャンプ



8月23日(土)、24日(日)の二日間、佐賀地区信徒協会の二日間、佐賀地区信徒協主

8月27日(水)は聖モニカの記念日。福岡地区カトリック女性の会は、放蕩息子で

の3年間の研修参加者が再び集まり、その後のそれぞれの活動実践について報告するという、「実践報告会」が8月7日に大名町カトリック教会で開催された。

当研修会の今年度最後の研修は、11月28日に熊本の本熊マリスト中学校・高等学校にて開催される。

催サマーキャンプが多久教会にて開催された。以前行われていた中高生のキャンプが参加人数減少のため、小学生や保護者等もまじえて「子どもを囲む佐賀地区信徒の集い」として前年まで開催していたが、いま一度原点に返って小中高生への信仰教育に重点を置き、今年からは日帰りではなく夏休みに一泊で行うことにした。

あつた聖アウグスチヌスを祈りによって、回心に導いた母である聖モニカを、よき母の模範として女性の会の守護者として記念している。

合。保護者やスタッフの大人・青年を合わせると百名を超す人数となった。レクレーションと昼食の後に信仰学習が始まり、大塚神父(鳥栖教会)の手作りによるパズル形式の問題を学年別に分かれて解いていく。問題はミサの祈りの言葉や動作、その意味をみんなで考えるもので、子どもたちは賑やかに意見を出し合いながら楽しく学んだ。そして実践として午後4時から佐賀地区の4人の司祭による共同司式とともにミサを捧げた。

その後はバーベキューによる夕食の後に記念撮影と日中の部の解散式を行い、小学校低学年の子どもたちなどはここで別れとなったが、中高生と小学高学年の13名が旧多久カトリック幼稚園に宿泊して温泉や花火など楽しい夜を過ごした。

翌日の日曜日には多久教会の信徒と一緒に主日のミサを捧げ、サマーキャンプを締めくくった。子どもたちは二日間、ミサについてあらためて学び、また大人も含めて期待以上の参加人数があったことからの有意義なキャンプとすることができ、来年の再会を誓った。

亡くなられた方々、また不慮の事故等で亡くなられた方々のために祈ることができた。主式した宮原司教は、「親しい人の死は哀しいものだが、イエスの死と復活は、人々を永遠の喜びに導くためです。残された者も同じ幸せに与かってほしい。聖モニカのメッセージは、『神様の祈りと願いは裏切られないよ』という事」と語った。

BOOK 読ま専科

☆女性の尊厳と使命 教皇ヨハネ・パウロ二世 使徒的書簡 初見まり子 訳 松本三朗 訳

☆教会法で知る カトリック・ライフQ&A 菅原裕二 著

☆カトリック要理Q&A 大山繁(長崎教区司祭) 著

カトリック教会の教えと信仰について、Q&Aの形式でわかりやすく説明。総ルビウきで小さい子どもから大人までわかりやすく、役に立つ本です。 サンパウロ発行 税込価格 756円

不動産全般/売買・賃貸・管理 存んでもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。

総合建築業 一般住宅(新築・改築工事) 鉄骨工事 RC工事 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください 森山工務店

本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA キリスト教書籍・信具用品・ビデオ・DVD・CD

信仰の伝達

聖書講座 雨宮慧神父を迎えて

日時：11月9日(日) 14:00～16:30
 テーマ：聖書が語る知恵
 講師：雨宮 慧 神父(東京教区司祭)
 場所：カトリック久留米教会
 参加費：500円
 問合せ先：☎090-9574-8104 入江/☎0944-54-2772 蓮尾
 主催：カノッサ在世会
 共催：カトリック久留米教会/カトリック大牟田教会

福岡地区聖書講座

年間テーマ：旧約聖書に親しみ
 日時：11月16日(日) 14:00～16:00
 テーマ：ヨセフ物語を読む(創37～50章)
 講師：櫻井 尚明 神父(手取教会主任)
 場所：カトリック大名町教会1階講堂
 主催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

美野島司牧センター 20周年記念式典

日時：10月11日(土)
 場所：美野島司牧センター
 *記念ミサ：宮原良治司教司式 11:00
 *祝賀式典：12:30 *パーティー：(祝賀式終了後)

アビラの聖テレサ生誕 500周年開幕記念

日時：10月15日(水) 10:30
 場所：福岡カルメル会修道院(福岡市西区)
 内容：ミサ(宮原良治司教司式)
 *ミサ後小休憩・茶菓子あり
 講話：イエズスの聖テレサ 13:00
 講師：カトレット神父(イエズス会)
 *問合せ先：☎092-807-7361 カルメル会修道院

レクチオ・ディヴィナ ～主日の福音を味わう集い～

日時：2014年10月26日(日) 14:00
 場所：コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会
 仙水町修道院
 対象：キリスト者男女(未洗者の方でも)
 申込み：2日前までに電話・Fax・メールいずれかで
 ☎・☎：093-871-1166 Sr. 東城・Sr. 高橋
 Email: cndshinkou@yahoo.co.jp

カトリック通信講座

<全7講座>
 T001 キリスト教とは キリスト教の概要
 T002 聖書入門〔I〕 四福音書(イエスの生涯)
 T003 キリスト教入門 秘跡や信仰生活(洗礼準備にも)
 T004 神・発見の手引 人生、自然を通して神へ
 T005 聖書入門〔II〕 使徒言行録・書簡・黙示録
 T006 幸せな結婚 結婚の意味や愛、幸福
 T007 生きること・死ぬこと 命に関する問題
 <受講料>(教材費・税込)
 T001～T004 各4800円/T005～T007 各5300円
 <お申込み>
 郵便振替用紙にご希望の講座名・講座番号(T001～T007)をご記入のうえ、下記にお振込みください。
 入金確認後教材をお送り致します。
 振替口座番号：00170-2-84745
 加入者名：オリエンズ宗教研究所
 (お問い合わせ・お申し込み)
 オリエンズ宗教研究所 カトリック通信講座
 ☎03-3322-7601 ☎03-3325-5322

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp
 E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

10月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 10月

10月5日(日)～10月11日(土) 聖マリア在俗会黙想会 (空室0)
 10月12日(日)～10月18日(土) サレジオ会黙想会 (空室0)
 10月20日(月)～10月24日(金) 福岡教区司祭黙想会 (空室0)
 10月25日(土)～10月26日(日) HESO研究会研修会 (空室15)
 10月25日(土)～10月26日(日) 月例黙想会(福岡黙想の家主催)
 10月31日(金)～11月1日(土) I S A トラベル (空室0)

*個人黙想 グループ黙想 静修 研修会 セミナーなど
 *利用予定によっては充分余裕がある場合があります。
 お問い合わせください。
 *宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385
 Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
 インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い
 年間テーマ：御聖体、愛の秘蹟
 ・日時：10月9日(木) 10時～14時半
 ・内容：イエスを探しに行かれた時の聖母マリアの祈り
 指導者：フランコ・ソットコロノラ神父(真命山院長)
 問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター
 ・次回：11月13日(木) イエスの十字架のもとでの聖母マリアの祈り
 ☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦
 1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：10月11日、10月18日、10月25日 10時～12時
 場所：カトリック大名町教会小聖堂

和田墓地一般清掃日お知らせ

日時：10月26日(日) 9時
 (11月2日予備日)
 ミサ：清掃終了後
 *ご協力をおねがいします。
 ◆死者のためのミサ
 日時：11月9日(日) 14時
 *納骨の手続きは2週間前までに、各教会の納骨委員にお尋ねください。

和世フランシスコ会集會

(日時) 10月19日(日) 14時
 場所 高宮フランシスコ会修道院在会集會所(指導) ジョアンソ神父(カプチン)修道会(問合せ先) ☎092・843・5831 岩崎

熊本地区召命を共に祈る会

(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

佐賀祈りの集い

(日時) 11月1日(土) 10時
 毎月第1土曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎095・2・30・8347 吉武

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 18時半(場所) 福岡女子カトリック会館(指導) カルメル会司祭(問合せ先) ☎095・828・2353 鴨池

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 11月17日(月) 10時半(場所) 福岡女子カトリック会館(指導) カルメル会司祭(問合せ先) ☎095・828・2353 鴨池

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 18時半(場所) 福岡女子カトリック会館(指導) カルメル会司祭(問合せ先) ☎095・828・2353 鴨池

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 11月17日(月) 10時半(場所) 福岡女子カトリック会館(指導) カルメル会司祭(問合せ先) ☎095・828・2353 鴨池

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

福岡

道院

道院(日時) 10月19日(日) 14時
 場所 高宮フランシスコ会修道院在会集會所(指導) ジョアンソ神父(カプチン)修道会(問合せ先) ☎092・843・5831 岩崎

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

広島土砂災害に緊急救援募金の受付
 広島教区災害サポートセンター
 郵便振替番号：00170-5-95979
 加入者名：カリタスジャパン
 意向：「広島土砂災害支援」と明記ください

秋風が心地よい頃になった。「暑さ寒さも彼岸まで」の頃である。心も体もよく動かせるこの頃から運動会、文化祭などいろいろな行事が行われていく。どれも滞りなく進めていくには周到な準備が必要となる。また、団体でする時には協力体制も欠かせない。一つの目的を目指して頑張っていくには感動を覚える。大会当日はもっと感動する。結果、人間に知恵と力と謝るのである。教区でも、多面にわたって行事が行われる。そして、目的達成のために役割、担当を持たされる。それぞれが神のみ旨のままに果たされていくように願うばかりである。さて、教区報の担当も替わった。これまで同様によりよくお願いしたい。全国編集部研修会で研鑽するなどして頑張ってください。教区報編集部を退任される方、永きに亘り、本当にありがとうございました。

編集後記
 秋風が心地よい頃になった。「暑さ寒さも彼岸まで」の頃である。心も体もよく動かせるこの頃から運動会、文化祭などいろいろな行事が行われていく。どれも滞りなく進めていくには周到な準備が必要となる。また、団体でする時には協力体制も欠かせない。一つの目的を目指して頑張っていくには感動を覚える。大会当日はもっと感動する。結果、人間に知恵と力と謝るのである。教区でも、多面にわたって行事が行われる。そして、目的達成のために役割、担当を持たされる。それぞれが神のみ旨のままに果たされていくように願うばかりである。さて、教区報の担当も替わった。これまで同様によりよくお願いしたい。全国編集部研修会で研鑽するなどして頑張ってください。教区報編集部を退任される方、永きに亘り、本当にありがとうございました。

熊本
 熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊本
 熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月16日(木) 11時(場所) 菊地教会訪問(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

COSMOS
 スポーツ用品・OA・文具 **コスモス**
 〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
 TEL 0942-77-3199
 代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 聖の聖母会
聖マリア病院
 総合産婦人科医療センター
 がん診療連携拠点病院
 地域医療支援病院
 救命救急センター
 *入院基本料(一般病棟7:1)
 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
 TEL0942-35-3322(代表)
 FAX0942-34-3115
 http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院
 受付時間 平日：9:30～12:00
 14:30～20:00
 土曜：9:30～15:00
 休診：日曜・祝祭日
 福岡市西区浜浜駅南1-7-12-2F
 TEL 092-884-0134
 ペトロ 生熊 吉吉

Ave, Maria,
 Ora pro nobis.
 10月の休業日 5, 12, 13, 19, 26
 メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
 10:00～18:00(月～土) / 9:00～12:00(日) / 14:00～17:00(祝祭日)
 〒810-0042 福岡市中央区天神1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930